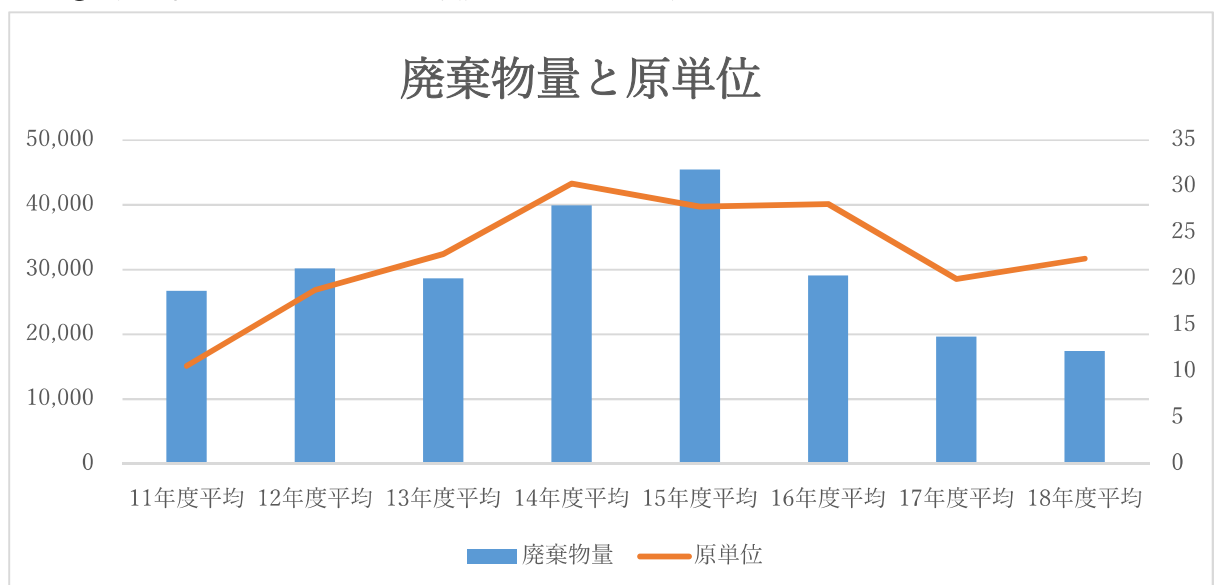


1. 2018年度の重点取組目標・計画

- ①. 廃棄物量の削減及び再利用の促進（原単位 2015 年度実績比20%削減）
 - ・廃棄物の種類毎の再利用の可否を検討、計画及び実行する。
 - ・有価物の分別回収を実施検討。
- ②. 電力使用量の削減（原単位 2015 年度実績比4%削減）
 - ・操業度に応じた適切な操業方法を検討及び計画し、電力効率アップに繋げる生産を行った。
 - ・こまめな設備効率向上活動
 - ・不適合品の削減
 - ・省エネエアコンの導入
 - ・エアコンの設定温度冷房28℃暖房20℃を推奨した。
 - ・無駄な電灯・換気扇等の消灯
- ③. ペーパーレスに向けて紙の使用量の削減（2015 年度実績比 25%削減）
 - ・日ごろの業務改善から削減に努めた。
 - ・電子データ化を進めた。
 - ・会議資料の削減
 - ・両面コピーの励行
 - ・裏紙使用の励行
 - ・部署別使用枚数の開示

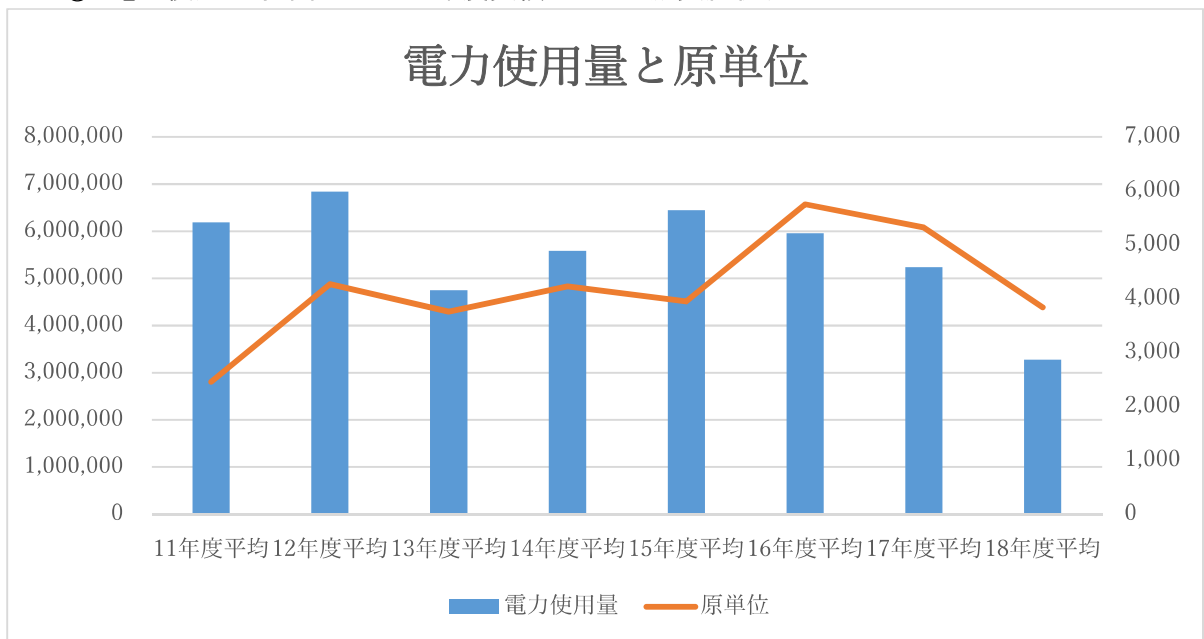
2. 2018 年度の重点取組実施状況

①. 廃棄物量原単位の 2015 年度実績比20%削減実施状況



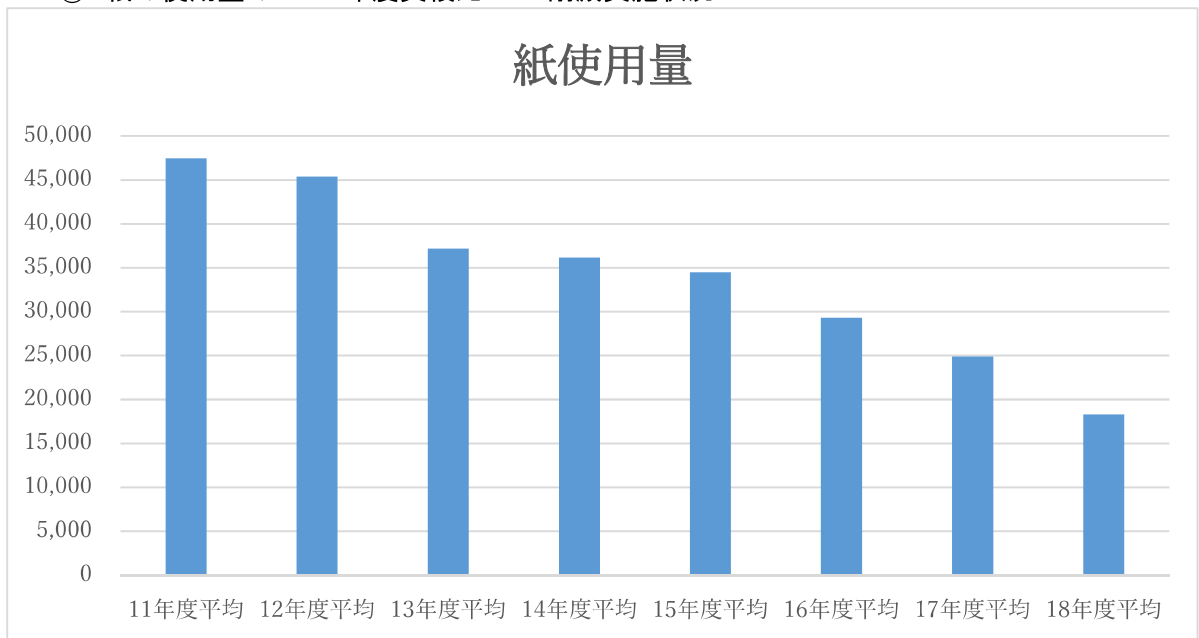
廃棄物量原単位は 2015 年度比 20%削減となった。

②. 電力使用量原単位の 2015 年度実績比 4%削減実施状況



原単位は 2015 年度比 2.7%の削減となった。

③. 紙の使用量の 2015 年度実績比 25%削減実施状況



紙使用量は 2015 年度比 47%の削減となった。

3. 2018年度環境改善計画書兼進捗管理表(参考)

承認	審査	作成

2018年度 神戸工場 環境改善計画書 兼 進捗管理書(2018年4月1日～2019年3月31日)

制定日:2018年04月02日

改訂日:

品名・環境改善目標	具体的施策	目標と日程												12月 累計	実行 責任者	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1 廃棄物量の削減及び再利用の促進 廃棄物原単位の20%削減(対2015年度比) 2015年度: 27.8 kg/T 目標: 22.2 kg/T	・廃棄物の種類毎の再利用の可否を検討、計画及び実行する。	目標値(kg/T)	22.2	22.2	22.2	22.2	22.2	22.2	22.2	22.2	22.2	22.2	22.2	22.2	22.2	工場管理課 課長 山田
		実績値(kg/T)	20.9	28.2	8.8	0.0	0.0	41.0	0.0	0.0	42.6	22.2	24.1	102.0	20.5	
		達成度(%)	106.4	78.9	251.5	-	-	54.3	-	-	52.2	100.1	92.4	21.8	108.7	
		適合性評価	A	C	A	A	A	C	A	A	C	A	A	C	A	
2 電力使用量の削減 電力原単位の4%削減(対2018年度比) 2018年度: 4,917 kWh/T 目標: 4,721 kWh/T	・操業度に応じた適切な操業方法を検討及び計画し、電力効率アップに繋がる生産を目指す。	目標値(kwh/T)	4,721	4,721	4,721	4,721	4,721	4,721	4,721	4,721	4,721	4,721	4,721	4,721	工場管理課 課長 山田	
		実績値(kwh/T)	4,625	4,938	4,708	4,735	4,373	4,423	3,874	2,471	2,495	2,308	2,530	2,352		3,839
		達成度(%)	102.1	95.6	100.3	99.7	107.9	106.7	121.9	191.0	189.2	204.5	186.6	200.7		123.0
		適合性評価	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A		A
3 紙の使用量の削減 紙の使用量の15%削減(対2015年度比) 2015年度: 34.5 千枚/月 目標: 25.9 千枚/月	・日々、業務改善に努めること。	目標値(千枚)	25.9	25.9	25.9	25.9	25.9	25.9	25.9	25.9	25.9	25.9	25.9	25.9	工場管理課 課長 山田	
		実績値(千枚)	24.0	25.5	25.3	19.5	17.5	21.5	15.5	21.0	10.5	13.0	13.3	13.0		18.3
		達成度(%)	107.7	101.4	102.4	132.6	147.8	120.3	166.8	123.1	246.3	198.9	195.2	198.9		141.4
		適合性評価	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A		A
責任者の確認評価 (毎月行う)	総合適合性評価	A	C	A	A	A	C	A	A	C	A	A	C	A	工場管理課 課長 山田	
	不適合の内容 修正対策	詳細月 報記載	詳細月 報記載	詳細月 報記載	詳細月 報記載	詳細月 報記載	詳細月 報記載	詳細月 報記載	詳細月 報記載	詳細月 報記載	詳細月 報記載	詳細月 報記載	詳細月 報記載			
責任者のコメント(3ヶ月毎に行う)															工場長 金子	

適合性評価: [数値目標の場合] A良好(90%以上を達成)、Bやや不足(90%未満～80%以上を達成)、C不適合(達成度が90%未満) (総合適合性評価は一番悪いものの評価を記入する。)

[進捗管理の場合] A良好(目標以上を達成)、Bやや不足(90%以上を達成)、C不適合(達成度が90%未満)

注: C不適合と判断された場合、直ちに原因を調査し、再発防止策を講ずること。Bやや不足となった場合、Bが2ヶ月以上連続すれば未然防止策を講ずる。

令和元年度環境保全計画書

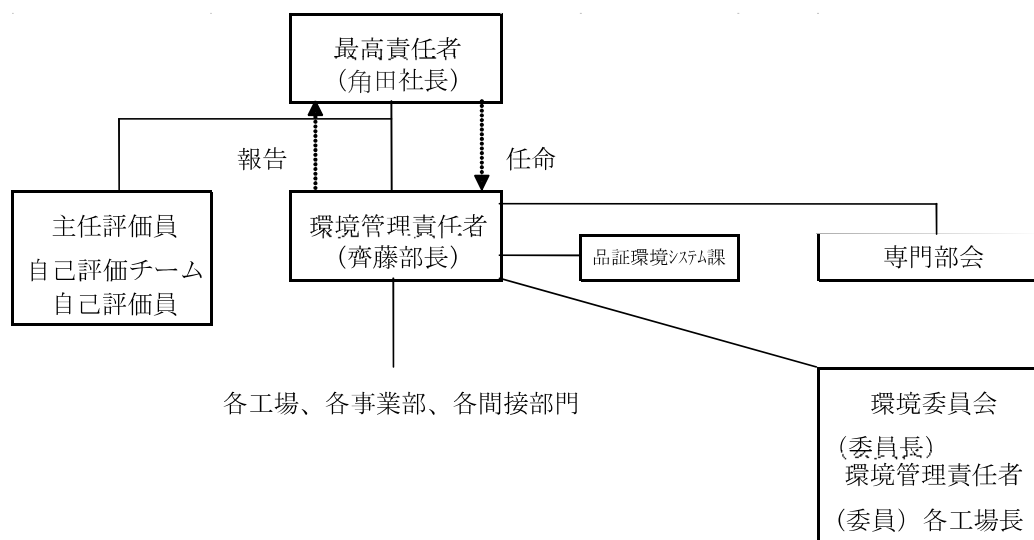
2019年6月
株式会社 三徳

① 環境保全に関する基本方針(環境方針より抜粋)

㈱三徳は、地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つである事を認識し、持続可能な社会と環境にやさしい製品を提供し環境負荷の小さい事業活動を全員参加で積極的に推進します。

② 環境保全に関する組織の現況

当社における環境管理体制は次のとおりです。



③ 2019年度の重点目標・計画

当社では事業活動の環境負荷低減を目指し、以下の重点課題に取り組んで参ります。

(1) 電力使用量の削減

<目標> 電力の使用原単位を2018年度比3%削減します。

<取り組み内容>

- ・ 操業に応じた適切な操業方法を検討及び計画し、電力効率アップに繋がる生産を目指す。
- ・ こまめな設備効率向上活動
- ・ 不適合品の削減
- ・ 省エネエアコンの導入
- ・ エアコン設定温度冷房28℃、暖房20℃を推奨
- ・ 無駄な電灯・換気扇等の消灯
- ・ 不使用設備の摘出 プレカ開放による待機電力の削減

(2) 廃棄物量の削減及び再利用の促進

<目標>廃棄物の原単位を 2018 年度比 10%削減します。

<取り組み内容>

- ・ 廃棄物の種類毎の再利用の可否を検討、計画及び実行する。
- ・ 有価物の分別回収を検討実施。

(3) 紙の使用量の削減

<目標>紙の使用枚数を 2018 年度比プラスマイナスにします。

<取り組み内容>

- ・ 日々、業務改善に努める。
- ・ 電子データ化を進める。
- ・ 両面コピーの励行。
- ・ 会議資料の削減。
- ・ 裏紙使用の励行。
- ・ 部署別使用枚数の開示。

④ 各種対策に係る計画

(1) 下水対策

<目標>下水道法の指針に定める基準を遵守する。

法令排水基準設定項目	基準値	測定頻度	測定箇所	測定方法
pH	5 を超え 9 未満	2 回／月	3 工場排水口	JIS K0102-12
pH	5 を超え 9 未満	2 回／日	3 工場排水口	pH 計表示を目視確認

(2) 水質汚濁防止対策

<目標>水質汚濁防止法の指針に定める基準を遵守する。

<取り組み内容>特定施設（有害物質貯蔵指定施設）の構造、使用基準と点検管理を遵守する。

- ・ 床面、防液堤、側溝、配管等の漏洩の有無の定期点検を行い記録する。

以上